

◆ 渇水に備え、関係機関相互で情報共有を図る。

1. 実施状況

開催日時 令和6年5月31日(金) 13時30分～
会 場 能代河川国道事務所 第1会議室(WEB会議)
参加機関 秋田県、東北農政局、秋田地方気象台、
鹿角地域振興局、北秋田地域振興局、
山本地域振興局、鹿角市、小坂町、北秋田市、
大館市、能代市、東北電力(株)、
能代河川国道事務所



2. 各機関からの説明概要

- 能代河川国道事務所
 - ・米代川水系における過去の渇水実績、雨量及び流量の状況(月平均流量、日平均流量)等について説明し、今後の降雨の状況によっては、6月上旬にも平均渇水流量を下回る可能性がある旨説明。
- 秋田地方気象台
 - ・東北地方の12月から2月の特徴として1月2月は平均気温として1位の記録を更新。向こう3か月の予報では、平均気温は高く、降水量は平年よりやや多いとの説明。
- 各県ダム、森吉山ダム
 - ・現在の貯水率、貯水位表について、各ダムとも平年並みかやや少ない状況であるとの説明。森吉山ダムからは渇水時には東北電力の協力を得て発電放流を増やして対応する旨説明。
- 秋田県農地整備課
 - ・ため池の貯水状況は平年より1割から2割程度少ない状況。、農作業の進捗率は85.5%とほぼ終了している旨説明。

3. その他

- ・水位低下により必要な水量が確保できないことから水中ポンプを設置して対応している施設及び今後設置を予定している施設がある。